

類別：機械器具(76) 医療用吸入器

一般医療機器 非加熱式加湿器 35113000

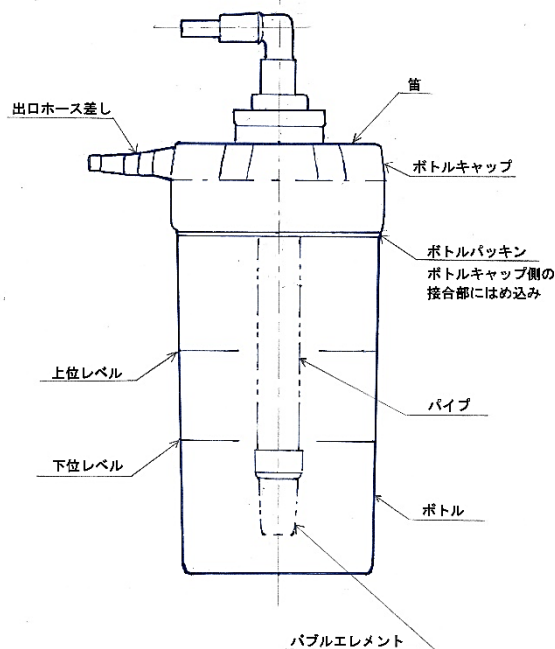
ウォーターカップ 100

【警告】

- ・安全確保のため、本添付文書を読み、操作方法を十分理解された上でご使用ください。
- ・使用場所では火気厳禁のこと。
- ・気体が漏れないようボトルキャップとボトルを確実に締めてください。
- ・保守点検は必ず実施すること

【形状・構造及び原理等】

1 形状



2 原理

加湿器内に入った気体はパイプを通り、バブルエレメントにより分散され、水中を気泡となって上昇し、加湿されてガス排出口から体内へ導かれる。

【使用目的又は効果】

乾燥したガスをボトル内の水中に放出して水分を添加し、ガスが通過する体内部分の乾燥及び刺激を和らげる。

【使用方法等】

1 ガス発生装置との接続

- (1) ボトルをボトルキャップから外し、水を標準水位(上位レベル線と下位レベル線の間)まで入れる。

- (2) ボトルにボトルキャップをしっかりとねじこむ。

- (3) ガス発生装置からのパイプをガス取入口に確実に接続する。

2 供給チューブの加湿器への接続

カニューラあるいはマスクのチューブを加湿器の排出口にしっかりと差し込む。(チューブにねじれがないことを必ず確認する。)

3 水の確認

ボトルの水の水位レベルを確認する。水は原則として毎日交換してください。

4 使用しないとき

長時間使用しない場合は、ボトル内の水を捨てて洗浄及び消毒し、乾燥させてから保管してください。

【使用上の注意】

- 1 当製品を使用する前に必ず正常に機能するかどうか確認してからご使用ください。
- 2 バブルエレメントから気泡が発生しない場合は、ボトルキャップとボトルの締め付け具合を確認してください。
- 3 ボトルキャップとボトルが確実に締まっても気泡が発生しない場合は使用しないでください。
- 4 不完全な修理、調整は危険ですので、当社又は販売業者に交換等をご依頼ください。

【保管方法及び有効期間等】

1 保管方法

- (1) 十分に乾燥し、直射日光のあたらない場所で保管すること。
- (2) 高温、ほこり、湿気等がない場所で保管すること。
- (3) 塩分、硫黄分等を含んだ空気等により悪影響の生じる場所で保管しないこと。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で保管しないこと。

- 2 耐用年数 5年間(当社データによる自己認証)ただしこれは正規の指定の保守・点検などの推奨された環境で使用された場合であり、使用状況により差が生じることがあります。

【取扱い上の注意】

- 1 使用前に必ず点検し、異常が認められたら使用しないこと。
- 2 ボトルキャップとボトルの接合部に異常が見られたら取り付けないでください。
- 3 ガス漏れが発見されたら、ただちに当製品の使用を中止してください。
- 4 当製品に落下、転落等の衝撃を加えないでください。

【保守・点検に係る事項】

1 注意事項

(1)洗浄及び消毒方法について

- ① 洗浄は中性洗剤を用いてください。
- ② ボトルを長時間、消毒薬液に浸漬しないでください。
- ③ 消毒方法または消毒剤の種類によりプラスチック製品部が侵され、亀裂、または破損の原因となりますのでご注意ください。
- ④ 消毒剤の取扱いは消毒薬品の取扱説明書をお読みください。
- ⑤ ボトルの耐熱温度は100℃以下です。また急激な温度変化は亀裂及び破損の原因となります。
- ⑥ 洗浄には柔らかいスポンジをご使用ください。
たわしやブラシのような硬いものでの洗浄は表面に傷がつきますので使用しないでください。

2 使用者による保守・点検事項

(1)日常点検として一日一回使用時に行ってください。

(表2)

項 目	頻 度	確認する内容
外観点検	使用前	1 落下等による変形はないか、亀裂または損傷はないか、変色がないか、汚れていないか。 2 バブルエレメントに目詰まり、変色がないか。
接続部の点検	使用前	各ねじこみ部分に緩みがなく、確実にセットされているか。
操作性	使用前	ボトルに水を入れ、ガス発生器に接続し、バブルエレメントから気泡が発生するか。
洗浄	必要に応じて	使用後は速やかに洗浄を行うこと。
清潔性	必要に応じて	油脂類の付着、水垢、金属の錆、汚れがないか。

(2)安全および性能維持のため、保守点検は必ず実施すること。

3 定期点検について

- (1)定期点検は6か月に一度を目安に行ってください。
- (2)製造年月が古いもの、また長期間使用しないものはゴム製品、樹脂製品等に劣化がおこりますので、

下記項目を含めて定期点検してください。

- ①バブルエレメント(フィルター)目詰まり
- ②ボトルパッキンの状態(摩耗及びよじれ)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

(製造販売元)

株式会社ヘリックスジャパン

(製造元)

株式会社ヘリックスジャパン

(お問い合わせ先)

株式会社ヘリックスジャパン

電話 03-3234-8000 FAX 03-3234-8012